

コロナ前週比1.35倍

42都道府県定点当たり増

厚生労働省は26日、全国約5千の定点医療機関から15〜21日の1週間を報告された新型コロナウイルスの感染者数は計1万7489人で、1医療機関当たりの平均は3.56人だったと発表した。前週比で1.35倍となり、42都道府県で増加した。

4月以降、感染者の増加傾向が続いている。厚生労働省は「手洗いや換気、必要に応じたマスクなど基本的な対策を続けてもらい、高齢者施設や病院に行く時はより一層気を付けてほしい」と呼びかけた。

都道府県別で定点当たりの感染者数が多かったのは、沖縄10.80人、石川6.38人、岩手6.32人。少なかったのは島根1.55人、徳島1.62人、高知1.70人など。青森、富山、

島根、広島、徳島は前週から減った。全国で新たに入院した患者数は3215人で、前週比1.29倍だった。

厚生労働省は、コロナの感染症状上の位置付けが「5類」に移行した8日以降、定点医療機関の報告を集計して週1回公表しており、今回が2回目。推計感染者数は算出していない。

1 定点医療機関当たりの新型コロナウイルス感染者数

[全国約5000の定点医療機関から5月15〜21日に報告されたデータの平均値]

北海道	5.44 (1.25)	石川	6.38 (1.30)	岡山	2.10 (1.40)	山梨	2.26 (0.98)
青森	2.75 (0.84)	福井	2.49 (1.33)	広島	2.21 (1.45)	山口	2.21 (1.45)
岩手	6.32 (2.03)	山梨	5.68 (1.35)	徳島	1.62 (0.98)	島根	1.62 (0.98)
宮城	4.50 (1.42)	長野	4.40 (1.21)	香川	3.17 (1.04)	徳島	3.17 (1.04)
秋田	4.23 (1.38)	岐阜	4.74 (1.37)	愛媛	2.61 (1.81)	高知	2.61 (1.81)
山形	4.14 (1.30)	静岡	2.38 (1.14)	高松	1.70 (1.34)	福岡	1.70 (1.34)
福島	4.17 (1.32)	愛知	4.51 (1.32)	佐賀	3.09 (1.29)	熊本	3.09 (1.29)
茨城	4.46 (1.65)	三重	2.43 (1.12)	大分	2.00 (1.18)	鹿児島	2.00 (1.18)
栃木	3.07 (1.16)	滋賀	2.07 (1.14)	長崎	3.96 (2.05)	鹿儿島	3.96 (2.05)
群馬	2.87 (1.19)	京都	2.96 (1.46)	熊本	2.30 (1.12)	沖縄	2.30 (1.12)
埼玉	4.42 (1.46)	大阪	2.37 (1.28)	宮城	2.78 (1.16)		
千葉	3.99 (1.30)	兵庫	2.62 (1.56)	大宮	2.31 (1.12)		
東京	3.53 (1.47)	奈良	3.33 (1.31)	鹿児島	2.64 (1.63)		
神奈川	3.30 (1.42)	和歌山	1.78 (1.32)	鹿儿島	2.64 (1.63)		
新潟	6.11 (1.42)	鳥取	3.24 (1.20)	鹿儿島	2.64 (1.63)		
富山	4.13 (0.99)	島根	1.55 (0.96)	鹿儿島	2.64 (1.63)		

※ は感染者数、単位は人、()内は前週からの倍率、厚生労働省のデータに基づく

新規入院者数 [実数] **6215** (1.29)

全国 **3156** (1.35)